

高次脳機能障害等の診断を受けている方の 就職・復職のための支援

(若年性認知症の診断を受けた方も含みます)

～ご本人・事業主・医療機関の方へ～

兵庫障害者職業センターでは…

ハローワークと連携し障害のある方、事業主、関係機関の方に対して、職業の安定や雇用の促進に関する様々な支援や相談を行っています。

医療リハビリは
順調だけど、
職場適応にはサ
ポート体制が必
要だなあ

就職や復職の準備
どうしよう？

障害について
職場にどのように
わかってもらえ
ばいい？

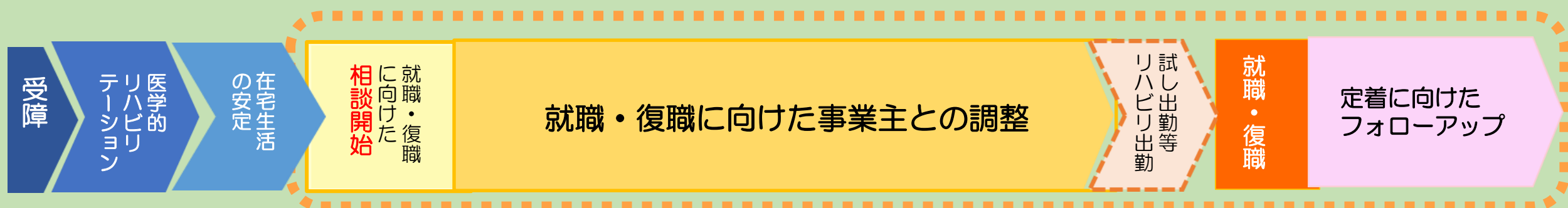
会社に障害理解
を得るための働
きかけがあれば
なあ

従業員の
職場復帰の準備は
どうすればいい？

※高次脳機能障害相談窓口と連携して進める場合があります。
※障害者手帳が無くてもご相談は可能です。
※求人斡旋、職業紹介については実施しておりません。

就職・復帰までの支援プロセス

参考：支援マニュアルNo.14
「高次脳機能障害者のための就労支援～医療機関との連携編」



課題整理 職業相談・職業評価

支援プラン

○就職・復帰にあたっての課題整理
○現状についての自己理解
(例) 何がどこまでできるのか？
復職までにどんなことをすればいい
のか？
⇒半日～2日の来所で様々な作業や検査
を実施

補完手段の獲得

職業準備支援の実施

<通所プログラム> 2週間～12週間(9:30～15:30)
※期間、時間は個別に設定します。

就職・復帰後を想定した作業に
取り組みながら、課題を補う方
法を見つけ、習得を図る
就労上の配慮点を確認する

ご本人・事業
所の意向によ
り実施します

職場適応

ジョブコーチ支援

標準3か月

サポート体制の構築
→業務量の調整、
現場の理解を得る



高次脳機能障害のある方の雇用や復帰 をお考えの事業主の方へ

ご相談ください！

- 新規受入・復帰の進め方の相談
- 職場適応に関する相談・援助
- 職務検討の相談
- 受け入れ体制の構築相談
- 社員研修

どういう障害？
どんな配慮すれば
いいの？

現場のサポート
体制の作り方が
わからない...

業務内容はどう
やって見直した
らいいの？



利用者の声

センターへの通所で公共交通機関の利用に慣れ、体力や通勤の安全面の向上にもつながり、当社としても安心できました。

ご自身の障害理解が進んだことで周囲の助言などをスムーズに受けることができるようになり、現場も関わりやすくなったようです。

職場復帰への貴重なリハビリ機会になったと感じています。

人事担当者



主治医

診察のたびに障害受容を促していましたが、中々うまく進んでいませんでした。

センターの利用で様々な作業に取り組み、注意障害や疲れやすさについての現状を知れたことが、障害受容につながったと考えています。

職場復帰がスムーズに進んだのは事業所に大変理解があったことも大きいですが、職業準備支援の利用は大変有効であったと思っています。

最初は、支援の必要性を全く感じていませんでしたが、リアルな作業の結果で自身の課題が明らかになり、途中から作業ミスが減らすための取り組みを必死にやりました。

課題に合わせたトレーニングができ、今では通って良かったと思っています。

ご本人



復帰・就職を検討されている患者さんがいらっしゃればご相談ください。

情報共有しながら進めていきます。

202111作成



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 (JEED)

兵庫支部 兵庫障害者職業センター



所在地

〒657-0833
神戸市灘区大内通5-2-2ハローワーク灘3F

TEL

078-881-6776

E-mail
URL

hyogo-ctr@jeed.go.jp
<https://www.jeed.go.jp/location/chiiki/hyogo/>

アクセス

- ① JR「摩耶駅」下車 徒歩5分
- ② 阪急電車「王子公園駅」東口下車 徒歩7分
- ③ 阪神電車「西灘駅」下車 徒歩10分
- ④ 神戸市バス「水道筋6丁目」下車 徒歩2分
(地下鉄三宮駅前バス停から90.92系統石屋川車庫行きに乗車)

